



令和3年1月29日

国立研究開発法人防災科学技術研究所
国立研究開発法人海洋研究開発機構
国立大学法人 香川大学
坂 出 市

観測データの南海トラフ地震・津波災害対策への 活用に関する連携協定を締結します

この度、国立研究開発法人防災科学技術研究所（理事長：林春男）、国立研究開発法人海洋研究開発機構（理事長：松永是）、国立大学法人香川大学（学長：笥善行）及び坂出市（市長：綾宏）は、観測データの南海トラフ地震・津波災害対策への活用に関する連携協力協定を締結します。

このことについて、下記のとおり連携協定の調印式を執り行います。

記

【調印式】

- | | | |
|-------|------------------------------------|---------------|
| 1 日時 | 令和3年2月5日（金）13時30分～14時10分 | |
| 2 会場 | 香川大学幸町キャンパス OLIVE SQUARE 2階 多目的ホール | |
| 3 参加者 | 国立研究開発法人防災科学技術研究所理事 | 安藤慶明（オンライン参加） |
| | 国立研究開発法人海洋研究開発機構理事 | 阪口 秀（オンライン参加） |
| | 国立大学法人香川大学学長 | 笥 善行（会場参加） |
| | 坂出市長 | 綾 宏（会場参加） |

【協定内容】別紙のとおり

観測データの南海トラフ地震・津波災害対策への 活用に関する連携協力協定について

国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人香川大学及び坂出市（以下「4者」という。）は、理学・工学・社会科学の地域防災への浸透を目指し、観測データの南海トラフ地震・津波災害対策への活用に関する連携協力協定を締結します。

1. 連携協力の目的

4者は、相互に観測データを用いて地震・津波災害対策へ活用し、研究成果を社会実装するために、連携協力して推進し、地震・津波災害対策に資することを目的としています。

2. 連携及び協力事項

- (1) 地震・津波災害対策に関すること。
- (2) 観測データ、地域防災情報科学研究の成果、地域情報等の相互利用に関すること。
- (3) 観測データを用いた地震・津波災害対策の研究成果の社会実装に関すること。
- (4) 災害対応シミュレーション及び防災啓発活動の支援に関すること。
- (5) その他、4者が必要と認めること。

3. 締結名義

国立研究開発法人防災科学技術研究所	理事長	林 春男
国立研究開発法人海洋研究開発機構	理事長	松永 是
国立大学法人香川大学	学 長	笥 善行
坂出市	市 長	綾 宏

4. 連携イメージ

